

平成28年度 第5回にかほ市地域公共交通活性化協議会  
会議録

日時：平成29年3月29日（水） 午後1時30分

場所：にかほ市役所 象潟庁舎 2階 大会議室

にかほ市地域公共交通活性化協議会委員 出欠名簿

出席者数：22名（代理出席者：2名、随行者：4名）

欠席者：8名

傍聴者等：0名

区分	No.	氏名	出欠	代理出席者
1号委員	1	須田 正彦	○	
2号委員	2	竹石 公之	×	
	3	齋藤 善一	○	平元 久雄
	4	高橋 正能	○	
	5	佐藤 学	○	
3号委員	6	佐々木 久哉	○	
	7	相馬 真一	×	
	8	高橋 新	○	
	9	渡邊 政義	○	菅原 弘信
	10	川上 秀樹	○	
	11	佐藤 均	○	
	12	佐々木 行雄	○	
4号委員	13	川口 誠三	○	
	14	佐藤 勝彦	○	
	15	佐々木 正行	×	
	16	森 鉄也	○	
	17	今野 鑛	○	
	18	佐藤 栄	○	
	19	阿部 静夫	○	
	20	三浦 忠男	×	
5号委員	21	齋藤 秀雄	○	
	22	齋藤 栄八	×	
	23	三島 清	○	
	24	佐藤 朧六	×	
	25	土井 マキ子	×	
	26	池田 智成	○	
6号委員	27	嶋崎 真仁	×	
7号委員	28	佐藤 克之	○	
	29	伊東 秀一	○	
	30	齋藤 義行	○	
(事務局)		総務部総務課	—	

## 第5回 にかほ市地域公共交通活性化協議会

日 時 平成29年3月29日（水）

午後1時30分～

場 所 にかほ市象潟庁舎 大会議室

### 次 第

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

■協議案件

(1) にかほ市地域公共交通網形成計画（案）について ……資料1

■報告案件

(1) にかほ市コミュニティバス利用促進事業について ……資料2

4. その他

5. 閉会

## 議 事 録

(午後 1 時 3 0 分開会)

<p>事務局 (佐藤総務課長)</p>	<p>定刻となりました、皆さんお揃いのお集まりですので、ただ今から平成 28 年度第 5 回にかほ市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。</p> <p>本日都合により欠席となっております委員について、ご報告いただいている委員についてご報告いたします。</p> <p>名簿 2 番の「竹石 様」、名簿 7 番の「相馬 様」、15 番の「佐々木 様」、20 番の「三浦 様」、名簿 22 番の「齋藤 様」、名簿 24 番の「佐藤 様」、名簿 25 番の「土井 様」、名簿 27 番の「嶋崎 様」の 8 名が欠席となっております。</p> <p>また、代理により出席されております方が、 3 番の「羽後交通株式会社 から、輸送課長 平元 様」、9 番の「東北地方整備局 秋田河川国道事務所 から、本荘国道維持出張所長 菅原 様」より出席をいただいております。</p> <p>それでは、本協議会の会長であります、にかほ市・副市長の須田が、挨拶を申し上げます。</p>
<p>副市長須田</p>	<p>桜前線もいよいよ近づいてきた今日、年度末のお忙しいところ、「にかほ市地域公共交通活性化協議会」にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>また、委員の皆様方におかれましては、日頃から本市、市政の推進に対し、お力添えを賜り、重ねて感謝を申し上げます。</p> <p>さて、本日の案件については、地域公共交通網形成計画のパブリックコメント期間が終了したことにより、計画策定に向けたご協議となっております。</p> <p>委員の皆様には、「公共交通」の、なお一層の充実・強化を図るため、忌憚のないご意見とご提言を賜りますよう、お願い申し上げます、一言、開会にあたっての挨拶に代えさせていただきます。</p>
<p>事務局 (佐藤総務課長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>これより議事に入りますが、この度の計画策定の委託業務を受託していただいております株式会社ケー・シー・エスさんからもご出席いただいておりますので、お知らせいたします。この後の議事の進行は、規約第 9 条第 1 項の規程により、会長が議長となりますので、会長より進行をお願いいたします。</p>
<p>須田会長</p>	<p>規約に従いまして、私が議長を務めさせていただきます。委員の皆様方のご協力をお願い申し上げます。</p> <p>これより議事・案件の協議に入りますが、はじめに本日の出席委員は 22 名で、出席委員が過半数に達していますので、規約第 9 条第 2 項により、会議は成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進行してまいります。</p>

	協議案件（１）「にかほ市地域公共交通網形成計画(案)について」を議題といたします。 事務局の説明をお願いします。
事務局 (佐藤総務課長)	(説明) ・にかほ市地域公共交通網形成計画（案）について 主に、にかほ市地域公共交通網形成計画の概要について説明
須田会長	ただいま事務局の説明がありました、協議案件（１）について、質問、ご意見等がありましたらお受けいたします。 なお、市民の皆様からのパブリックコメントは、先程の事務局の説明ではなかったという説明でありますので、付け加えさせていただきたいと思います。
3号委員 佐々木委員	秋田運輸支局の佐々木です。先程のパブリックコメントの意見等なしとのことでしたが、図書館であるとか市役所であるとか縦覧等或いはホームページの閲覧等を行っているかと思いますが、それらの件数の把握はされておりますか。 懸念しているのが、意見がないということが果たして、非常に立派な計画だから意見がないのか、皆さんがあまり興味なくて意見がないのか気になっておりました。そういった部分から縦覧とかの件数とか、実際何人から見ていただいて意見がなかったのか、そういった部分まで把握されているのか確認したいです。
須田会長	事務局の説明をお願いします。
事務局 (佐藤総務課長)	パブリックコメントの手法につきましては、市役所の3庁舎、3地域の図書館、市のホームページで縦覧しており、パブリックコメントの実施にあたっては市の広報紙に掲載しました。縦覧等においては、縦覧自体もありませんでした。
事務局 (総務課須田副主幹)	補足させていただきますが、本計画のパブリックコメント実施となる前にも、別の計画（公共施設等総合管理計画、第2次にかほ市総合発展計画）でもパブリックコメントを実施しており、そちらに公共交通施策に対するご意見があり、参考とさせていただいたこともご報告させていただきます。
須田会長	よろしいでしょうか。
3号委員 佐々木委員	計画をここまで作成されておりますので、是非市民の皆さん、多くの皆さんに十分周知していただきたいと思います。
須田会長	他にありませんでしょうか。
委員	質問、意見なし
須田会長	無ければ原案どおり「承認」ということでよろしいでしょうか。
委員	「異議なし」の声
須田会長	異議がないようですので、それでは原案どおり「承認」といたします。 また、この後、31日の策定に合わせて本計画の策定準備を行わせていただきます。 次に、報告案件として（１）「にかほ市コミュニティバス利用促進事業について」を事務局からの説明をお願いします。
事務局 (佐藤総務課長)	(説明) ・にかほ市コミュニティバス利用促進事業について 主に、平成29年3月9日に実施した利用促進事業の報告について説明。

須田会長	事務局の説明がありましたが、報告案件（1）について、質問、ご意見等がありましたらお願いします。
4号委員 川口委員	質問というより、私、今日も観光拠点センターを40分くらい見た所、満員のところでした。店も多くの人がありました。春休みというような関係もあったかもしれないが、こんなに人が多く集まっているのかと思うくらい盛会の状態でした。店も賑わっていましたので、このような状態でずっと続けてもらえれば非常にありがたいなど。これからもお客さんが多く来るような観光施設になってもらえればと感じましたので、改めて関係者の皆さんにお礼申し上げたいと思いました。
須田会長	ありがとうございました。 他にありませんでしょうか。
委員	質問、意見なし
須田会長	無ければ、最後に、「その他」となりますが、この機会に委員のみなさんから何かございますか。
4号委員 川口委員	この間、鶴岡市藤島東栄地区ヘデマンドの先進地として視察に行きました。資料をもらって、今まで運行していた庄内交通が廃止することとなったと。市のほうでも検討したがなかなか困難であったと。そこで住民が主体となって運行を始めたものでこうした方式は県内初めてのケースと書いてありました。そこで関係者がしていることでは地域の方々が会員となって、市から補助をもらい運行している。非常に素晴らしい発想だなど。これからもいろいろな課題はあると言っておりましたが、住民が主体になって作り上げないとダメだと。今までは市に頼ってきたが、これからは自分達の計画の基に実施されるような高齢化社会を作っていく必要があると言われて素晴らしいなと思いました。これと関連して、2月25日の魁新聞に、にかほ市が過疎地域ということが掲載されて驚きました。私は、須田会長と一緒に旧仁賀保町の行政に携わった一人として、旧仁賀保町の際に釜ヶ台地域がへき地であって、農村整備・環境整備して国から7割の補助をしていただき、3割を町が負担して、その地域を素晴らしいものした取り組みがあって、あれから30年も経過して、にかほ市が過疎地だと。観光拠点センター建設とかお客さんが来るようになったのになぜ過疎地というものが指定されたのか。おそらく私だけではなく、住民の方々は大変心配したのではないかと。国からの指定だと思いますので、私は今更言っても仕方ないのでこの機会に我々はもう一度、住民の一人一人が立ち上げるような形の中のまちづくり。にかほ市は、誇りを持っていると思う。旧象潟町は観光の拠点でもありましたし、金浦町は漁業のまちでありましたし、仁賀保町は工業のまちということで、県内の有数の恵まれた地域だと今も思っています。そう思っていたのに、こういうことになったものですから、観光客がどう思うのか。どういう風な状態が今後押し寄せてくるのか心配でなりません。そういうことで私は、ここに会長がおられますけども、例えば、もう一度我々が考えなければ出来ないっていうことについて、私なりに言いますけども。おかげさまで、市から多額の補助をいただいで津波対策で立派な施設を作ってもらいました。本当にありがたいなど。ただ、私が一番心配しているのは、日本中のいたるところで地震が発生しております。日

	<p>本海にもいつ来るか分かりませんが、ただ、そういう施設作っても、防災訓練をやっても70歳以上の方々がほとんど杖をついて歩くなどの弱者は、防災訓練に参加していません。私は、市がやれということではなくて、地域の会長や関係者がどのような施策で弱者を高台に安心して避難させるかということについては、自治会で一生懸命になって働きかけをするような状態でないとこれからの市の発展はなく、市だけではなく、一人一人が気持ちを持つという状態にしなければならないということ、この間の藤島東栄地区に行った際につくづく感じてきましたし、私たちがもう一度、例えば、国の方から質問ありましたが、こういった会議の場ではやはり話さない方もおります。思っている話さない方もいるでしょうが、多くの方が代表として出席しているので、一言くらいずつ感じたことを後で事務局にでも良いので伝えてもらいたい。一人一人が住民の弱者のため、或いはこれからはかほ市の発展のためには皆の力を集結するというような思いに一人一人がなければ、本当の交通会議とは言えないと思います。なんとかして皆がやはり盛り上がった交通のあり方を是非会長にお願い申し上げたいです。</p>
須田会長	<p>ありがとうございます。いろんな地域公共交通については、見直しの考え方ということで、一つは、一定の量が見込まれる場合、そして、利用率の低下が進行してきた場合、利用率低下が継続する場合、いろんな場合の考え方があります。計画作成の段階でいろいろ議論しました。デマンド交通についても。先ほど言われたように市民主体という考え方も当然これからは考えていかなければならないものではないかなと思って、この計画を策定させていただきたいところであります。</p> <p>また、若干話がずれますけども、過疎については人口減少が一番大きなところ。全国に、1,800ほどの自治体がありますけども、700、800近い数字の自治体が過疎になっております。そういう意味で日本の人口が減少しているところではかほ市だけではなくて、いろんなところがそういう状況になっているということをご理解いただければと思います。私からは以上です。</p> <p>他に委員の皆さまから何かご意見ありませんか。</p>
2号委員 平元委員	<p>羽後交通でございます。4月1日改定のポケット時刻表が出来ましたので必要な方は持っていただければと思います。</p>
須田会長	<p>大変ありがとうございます。お帰りの際はお持ち帰りいただければなと思っております。</p> <p>他にありませんか。無ければ事務局からございませんか。</p>
事務局 (総務課須田副主幹)	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の協議会としての実施事業について</li> </ul>
須田会長	<p>以上をもちまして、平成28年度第5回にかほ市地域公共交通活性化協議会を終了します。本日は、大変ご苦勞様でした。ありがとうございます。以上をもちまして終わりたいと思います。</p>

(午後2時10分閉会)